

令和元年8月27日

介護サービス事業所 管理者 様
 居宅介護支援事業所 管理者 様
 地域包括支援センター センター長 様

日立市長 小川 春樹
 (介護保険課扱い)

次期高齢者保健福祉計画策定に係る実態調査への協力について (お願い)

盛夏の候、貴職におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日ごろから、本市介護保険事業の推進につきましては、種々御理解、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、現在「第8期(令和3年度から令和5年度)日立市介護保険事業計画」の策定に向けての準備作業を進めておりますが、この度、令和3年度以降の適切な介護保険料並びに必要なサービスの種類や量を推計するために、介護サービス利用者及びその介護者等を対象とする調査を実施することといたしました。

つきましては、御多忙のところ誠に恐縮ですが、趣旨御理解のうえ当該調査の円滑な実施に何卒御協力賜りますようお願い申し上げます。

記

1 実態調査の概要

種 類	対象人数	送付・ 回収方法	実施 時期	備 考
I 一般調査(要支援・要介護認定者以外) 壮年期・高齢者の福祉・保健に関する行政課題等を把握し、計画策定の基礎資料とする。				
1 一般中高年者	1,000人	郵 送	9月～ 10月	40歳から64歳までの 者を無作為に抽出
2 一般高齢者	1,000人			65歳以上の者を無作為 に抽出
II 介護保険事業実態調査 介護サービスの利用状況や今後の意向、介護者の状況、市への要望等を把握し、計画策定の基礎資料とする。また、ケアマネジャーを通して、介護サービス及びケアマネジャー業務の現状と課題等を把握し、計画策定の基礎資料とする。				
3 在宅サービス利用者本人 調査	1,000人	郵 送	9月～ 10月	在宅サービス利用者と その家族から抽出
4 在宅サービス利用者家族 調査	1,000人			
5 施設サービス利用者家族 調査	約1,000人			市内施設(介護保険施設、 介護付有料老人ホーム及び 認知症グループホーム)利用 者の家族
6 ケアマネジャー調査	約200人	郵送等		地域包括支援センター のケアマネジャー含む

Ⅲ 日常生活圏域ニーズ調査（国指定調査）					
高齢者の身体機能の状況、閉じこもり、認知症などのリスク要因などを日常生活圏域ごとに把握し、計画策定の基礎資料とする。					
7	日常生活圏域ニーズ調査	約 1,000 人	郵 送	10 月～ 12 月	無認定から要支援 2 までの方から抽出
Ⅳ 在宅介護実態調査（国指定調査）					
「要介護者の在宅生活の継続」や「家族等の介護者の就労継続」に係る現状・課題を把握し、有効な介護サービスの在り方を検討するための基礎資料とする。					
8	在宅介護実態調査	約 600 人	認定調査 訪問時の 聞き取り	8 月～	在宅生活をしている要支援・要介護認定者のうち、更新申請・区分変更申請に伴う認定調査を受ける方の家族

2 調査への協力について（お願い）

(1) Ⅱ 介護保険事業実態調査について

ア 「3 在宅サービス利用者本人調査」、「4 在宅サービス利用者家族調査」及び「5 施設サービス利用者家族調査」につきましては、利用者及び家族等より、調査概要や調査内容について問い合わせがございましたら、支援をお願いいたします。

イ 「6 ケアマネジャー調査」につきましては、改めて、9月～10月にかけて居宅介護支援事業所宛に調査の依頼をさせていただきますので、所属するケアマネジャーの皆様の回答の御協力等をお願いいたします。

(2) Ⅲ 日常生活圏域ニーズ調査について

次期計画策定に当たり全国統一の視点で行う調査です。秋頃、国から調査票が提示される予定となっており、実施は10月～12月頃を予定しています。

こちらにつきましても、利用者及び家族等より調査概要や調査内容について問い合わせ等がございましたら、支援をお願いいたします。

3 問合せ先

日上市介護保険課（担当：鎌田、小貫、大宮）

電 話 0 2 9 4 （ 2 2 ） 3 1 1 1 内線 2 1 6、2 1 3

以 上